

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 STARRY明大前

公表日 2025年3月18日

利用児童数 34人（2025年3月18日現在）

回収数 26（回答率76.4%）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	2	0	0	一人一人が落ち着いて活動できるスペースを確保して下さっています。いつも教室がすっきりとしていて清潔感があり、とても綺麗です。個室もありますし、少し遊べる場所があることがとてもありがたいです。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	5	0	0	どの先生も障害特性を理解して下さり、本人の気持ちに寄り添いながら都度ご指導頂いています。顔を悩ませている時にすぐに対応をして頂けるようであれば気にならないです。今は先生の数がギリギリの人数なのかなと思います。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	7	0	0	施設内に入るエントランスが階段	室内の見通しが効くようにレイアウト変更を行います。 階段、トイレには手摺を設けております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	3	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	2	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	2	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	3	0	0	困り事や課題をご理解頂き、家族や本人の希望するところと少しずつ策げられるような計画を立てて頂いています。まだ頂いたことがないのでわかりません。すみません。自発音の方が最近変わられたので、これからの支援計画には期待しています。がっつり面談していただき、通所していない時の生活面のアドバイスもいただけています。感謝です。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	10	0	0		個別支援計画を改訂し、「本人支援」「家族支援」「移行支援」の区分けを設けました。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	3	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	5	0	0	普段の活動も頑張りつつ、新しい活動にも沢山取り組ませて頂けて毎回のプログラムも魅力的です。良い意味でできるまで同じような取り組みをして頂いてありがたいです。その時の様子を伝えれば対応をして頂けるのでありがたいです。障がいがある場合はプログラムを変更したりと子供のモチベーションに配慮してください	
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	11	9	0	安全面の配慮などもありますのでなくても大丈夫です。参加して数回なのでお答えできません。今のところ、そういう機会が設けられているか認識できていません。大人の目が届きにくい場所に行くと、障害があるからかだいたいじめられてしまいます。本人もさんざん目にあい、学童や児童館は利用しなくなりました。	保護者の方に都度ヒアリングを行い、ニーズがあれば対応を検討させていただきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	0	0	0	質問してみるとすぐに対応して頂きました。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	3	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	14	5	0		保護者の方に都度ヒアリングを行い、ニーズがあれば対応を検討させていただきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	25	1	0	0	学校ではわかって頂けない本人のストレスなどの部分も、共通理解して下さいます。行き様子を伝えるようにしていますが、帰りに様子が聞けない場合はラインやメールを通してやり取りできたらと思っています。丁寧な申し送りが毎回あり、習熟などわかりやすいです。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	1	0	0	面談や日常的に相談に乗っていただいています	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	2	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	12	13	0	通所されている他の保護者さんのお話もお聞きできるような機会があればお聞きしてみたいかなとは思いますが、必ずしもそういった事が必要という訳ではないと思っています。我が家としては、保護者同士の連携の必要性は今のところ感じていません。していませんが、放課後デイにおいては必要ないと思います。特性はかなり人それぞれなので、あまり交流しても歪んだ感情を産みそうです。小学校の？保護者会があります。まだわからない。	保護者の方に都度ヒアリングを行い、ニーズがあれば対応を検討させていただきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	3	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	1	1	0	その日の様子や些細な変化にもよく気づいて下さり、迎えに行った際に伝えて下さります。 書面でも口頭でもあり、ありがたいです。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	11	1	0	個別指導が基本なので必要ないとは思いますが。	発達ナビというサイトにてブログによる活動報告を行っておりますので、ご案内をさせていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	1	0	0	とても信用できる事業所さんです。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	12	1	0	失念した。	各マニュアルは作成しておりますので、ご面談の際などにあらためて周知させていただきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	0	17	0	非常時の避難場所など忘れていたのでLINEのノートなどに書いていただくと緊急時に慌てなくて済むかもしれません。	避難訓練について、SNSやブログで報告させていただきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	12	0	0		資料の作成や研修を実施しておりますので、ご面談の際やSNSなどであらためて周知させていただきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23	3	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24	2	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	24	2	0	0	毎週の活動を通し、温かなお人柄の先生方と関われる事で子どもとても精神面が安定したと感じており、本人もできる事が増えていく喜びを家族で実感できています。 通所にある曜日はいつも「スターリーがんばる!」と言っております。 お気に入りスポットです。 体調や気分によります。 はじめて居場所を見つけたと申しております。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	24	2	0	0	親子共にこれ以上の事業所さんはないと感謝しており、とても満足させて頂いています。 宿題をはじめ余裕があれば他のサポートをして下さっていることをありがたく感じています。 丁寧なご指導で大変満足しております。 先生方も入れ替わりがあったりしましたが、安定してきたと思うのでこれから期待しています。 発達検査の結果を提出していたのにも関わらず、後任の方に引き継がれていなかったことに多少の不信感を持ちました。 満足です。週に一度でも専門知識を持った方に障害の支援をしていただくことで、子どもの心理や態度に非常に良い影響がありました。障害が良くなることはないものの付き合い方がわかるし、それ以上に、本人自身がそれを認めて肯定して解放できる場所があることはすごく重要なのだと知りました。学習面も少しずつ興味が出てはいます。 まだ2回目なのでわからない点も多いですが、現時点で楽しくかよっています。 いつもありがとうございます。楽しく通っています。	職員の入替わり、また引継ぎについてのご心配については失礼いたしました。 引き続き体制整備を行ってまいりますので、ご不安点やご心配がございましたらお気軽にご相談ください。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年3月18日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	できるだけ 1 対 1 での対応ができるように工夫してきたので、利用者様の現状を踏まえて今後も継続していけると良いと思います。 国の定めた基準以上の広さを確保し、スペースは児童の特性に応じて適切に配置・利用しております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	0	概ね適切に配置できたと思います。今後も 1 対 1 で対応ができる職員配置を工夫していけると良いと思います。 国の定めた配置基準では、事業所に児童発達管理責任者・管理者を1名以上配置、児童10名までに職員2名を配置、それ以上の児童が利用する際には、児童5名につき職員を1名ずつ増員するというものになっており、その基準を厳守しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。 また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	区からご指導いただいた形に配置換えをした後、学年の発達の段階やお一人おひとりの現状に合った情報伝達手段が適用されているか、再検討したいです。 階段わきに手すりが付いております。	指導室の見通しが効くようにレイアウト変更を行いました。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	常に整理整頓を心掛け消毒なども徹底して行っている。 お子さんが利用するスペースの清掃や整理整頓は大変行き届いており、片付けのルールも良く守られていました。引き続き物の置き場の確保と整理整頓に努めていきます。 毎朝清掃やアルコールでの消毒、週に一度床の拭き掃除や次亜塩素酸水を使用した消毒を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	職員で共通理解の上、特性やその日の状況、学習時間などに合わせて適切に利用できていました。 本人の気持ちの切り替えなどで個別に対応する場合、必要に応じて(中学生)別室で対応しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	職員の疑問や改善の要望を受け止め、全体で共有しやすい形に於て会議に反映していただけたと受け止めています。これらを振り返る機会が設けられるとさらに良いです。 毎日の朝礼・終礼・定期的な会議を行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	年に一度アンケート調査を実施し、集計内容を職員間で共有しながら今後の支援につなげております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	年度後半から定期的に行われるようになり、改善につながりました。引き続き定期面談で個々の意見や要望事項を吸い上げ、業務改善に結びつけていけると良いと思います。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6	第三者評価は行っておりません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	研修の機会がもてたことが支援の改善と効果に結びついたと思います。必要な研修プログラムをさらに整えることなど、要検討課題はあると思います。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	発達ナビの当施設サイト内で掲示されています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	支援計画策定では、回を重ねるごとによりアセスメントや具体的な手立ての立て方について改善が図られました。今後もうこうした手順を大事にしていけたらと思います。 児童発達支援管理責任者が中心となって児童の現状に合った支援計画を作成し、その都度見直しをおこなっております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	時間を捻出して全員で支援計画の検討を行い、支援の具体案を考えました。今後も検討方法の改善に努めていきます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1	新たな職員の方にも支援計画に沿った支援をしていただけるよう、研修時に確認できるシステムが作れるとなおよいと思います。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	担当者会議や終礼でアセスメントの共有はできているので、全体に行き渡る工夫ができるとさらに良いと思います。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	「家族支援」を設定することができました。次年度は必要に応じて移行支援も検討できると良いと思います。	個別支援計画を改修し、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」の設定を行いました。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	学習支援についてはチームで立案し、研修も行ってお子さん方への支援を行っています。さらに、S S Tやコミュニケーション支援についても同様にしていきたいです。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	一人ひとりに合った学習プログラムになるように工夫しています。今後も継続していきます。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	1	学習は個別で行い、自由時間には一緒に遊ぶ時間を作っている。良好なコミュニケーションが取れる場面が増えているので内容も工夫していきたい。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	役割分担について偏りがないように都度確認しなうことができています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	毎日、終礼を行い、その日の活動内容の振り返りと共有を行っている。	

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	改善を図り、負担を軽減しながら次の担当に引き継げるようになった。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	日頃のモニタリングは終礼で共有できている。定期モニタリングの時期と方法を定められるとなお良い。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	1		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	1	課題は指導員が意図したものを与えているが、その順番などは自己選択できるように工夫してきた。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	主治医の診断やご意見を支援に反映し、相談機関や保健福祉課とも連携しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	0	6	学校との情報共有は今のところ行っていない。保護者の方からご要望があれば随時対応を検討する。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	6	情報共有は今のところ行っていない。保護者の方からご要望があれば随時対応を検討する。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	6	移行者はなし	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	6	情報共有は今のところ行っていない。保護者の方からご要望があれば随時対応を検討する。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	交流は今のところ行っていない。保護者の方からご要望があれば随時対応を検討する。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	6	交流は今のところ行っていない。保護者の方からご要望があれば随時対応を検討する。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	メールやLINEアプリでのテキスト、必要に応じて電話や面談なども適宜行ってきました。継続していきたいです。	
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6	ブログでの発信、面談などを適宜行ってきました。継続していきたいです。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	1		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	送迎時もしくは面談の機会を設けるなどして、相談に応じています。引き続き行っていきます。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	6	情報共有は今のところ行っていない。保護者の方からご要望があれば随時対応を検討する。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1	苦情はありませんでしたが、相談にはその都度適切に応じてきました。今後も苦情が無いよう、合った時には迅速に対応できるよう、努めています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	ブログやLINEでのお知らせ、発信などを適宜行ってきました。継続していきたいです。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1	例えば、場面緘黙が見られるのお子さんとの意思疎通など職員間で共有し、対応を工夫しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	情報共有は今のところ行っていない。保護者の方からご要望があれば随時対応を検討する。	
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	1	保護者の方と職員で共有し、万一来てて対応ができるよう準備しています。	

非常時等の対応	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	1	安心して働ける雰囲気担保されているので、お子さんに強く当たる職員は見当たりません。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1		